



シラバス参照

タイトル「2014年度 教養科目シラバス」、フォルダ「2014年度 教養科目シラバス-2014年度「わかやま」学」  
シラバスの詳細は以下となります。



科目名	和歌山の歴史と文化		
担当教員	小山 譽城		
対象学年		クラス	
講義室		開講学期	後期
曜日・時限	火 3	単位区分	
授業形態	講義	単位数	2
準備事項			
備考	全学部・全学年		
科目名 (英語表記)	History and Culture of Wakayama		
授業のねらい・概要・科目の位置付け	<p>和歌山県は、本州最大の半島である紀伊半島の西部に位置し、長い海岸線と山地が大半であり、太平洋に大きく突出している。黒潮が流れる太平洋岸は、気候が温暖で海産物に恵まれているが、内陸の山間部は冬季に積雪がみられるほど寒さが厳しい。そして県域は、大きく紀北・紀中・紀南の三地域に分けられ、紀ノ川・有田川流域を紀北、日高川・南部川流域を紀中、田辺以南の牟婁地域を紀南と呼んでいる。このような自然と風土の本県には、原始時代からどのような歴史があり、どのような文化が形成されてきたのか。和歌山の歴史と中央の歴史がどのように関連するのか。和歌山の文化の特徴とは何か。和歌山県の発展のためには、歴史から何を学ぶべきか。このような問題意識のもとに、古代から現代までの歴史上、重要な事例をあげ、史料に基づいて史実を検証し、和歌山の歴史と文化について理解を深める。</p>		
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 和歌山の歴史と文化について概観し、その特徴と県民性を考察する。</li> <li>2. 和歌山の原始・古代の歴史と文化について学習する。</li> <li>3. 世界遺産に登録された熊野三山の信仰と熊野古道について学習する。</li> <li>4. 世界遺産に登録された高野山の成立と参詣道（町石道）について学習する。</li> <li>5. 中世の熊野水軍や武士団の湯浅党、隅田党について学習する。</li> <li>6. 南北朝・室町期の和歌山の歴史と文化について学習する。</li> <li>7. 織田信長がなぜ和歌山に攻めてきたのか。織田信長の紀州攻めについて学習する。</li> <li>8. 和歌山の中世から近世への契機となった豊臣秀吉の紀州攻めについて、その原因と歴史的意義を学習する。</li> <li>9. 和歌山になぜ「御三家」が置かれたのか。御三家の成立について考察する。</li> <li>10. 和歌山城の築造と城下町の整備について学習する。</li> <li>11. 代表的な紀州藩主の政治について考察する。</li> <li>12. 近世紀州の文化について学習する。</li> <li>13. 幕末・維新期の紀州藩と幕府の関係について学習する。</li> <li>14. 明治以後の和歌山県の歴史について学習する。</li> <li>15. 和歌山の歴史と文化について総括し、その問題点について考察する。</li> </ol>		
到達目標	和歌山の歴史と文化について、各時代の特徴とその意味を理解してもらいたい。		
成績評価方法	成績は、出席状況（30%）と試験（70%）の結果により評価する。		
教科書	授業中に適宜資料を配布する。		
参考書	授業中に適宜紹介する。		
履修上の注意・メッセージ	講義形式で行うが、授業の最後には質問や感想などを書いてもらう。質問については次の授業で答えるが、その内容によっては授業で活用するので積極的な姿勢で授業に臨んでもらいたい。なお、講義中の私語、携帯電話の使用は厳禁する。		
授業時間外学習	本授業の授業計画に沿って、準備学習と復習を行ってください。さらに、授業内容に関連する課題に関する調査・考察を含めて、毎回の授業ごとに自主的学習を求めます。		



